

第一学年 社会科 指導略案

1. 題材名 災害の起こる原因 防災への取り組み  
(大坂書籍 中学社会 地理的分野 P.162~P.165)

2. 授業の狙い

- ・日本は自然災害の発生しやすい国であることと、それぞれの災害の概要と発生場所を理解する
- ・災害の危険性を身近なものとして捉え、防災対策の必要性を理解する

3. 指導過程

	学習活動	使用器具	留意点	評価
はじめ (5分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前時の復習→世界の造山帯、プレートについて思い出す (挙手→指名)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プロジェクター、ノートPC (前時のプリント、教材提示)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒の反応を引き出す</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・積極的に発言できているか (知識・理解)</li> </ul>
なか (30分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・我が国の周辺の地形図、海図を提示→造山帯やプレートが、そして南方には熱帯海域が存在することを気づかせる</li> <li>・阪神大震災の新聞画像、台風シーズンのレーダー画像を提示→上記の周辺でこれらの被害が起こっていることを知る</li> <li>・虫食いプリントの穴埋めをスクリーンに提示しながら行う</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>同上</li> <li>PC教室の教員機</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・適宜辞書ソフト、検索エンジン等を使用して語句の解説を自主的に調べるよう指導する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自主的に活動できているか確認→画面確認機能を利用する (関心・意欲・態度)</li> </ul>
おわり (15分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・では今回の学習で学んだ内容を元にして「災害の被害を少なくするために何ができるか」をワードで作成する→提出</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>同上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワードの使用方法についても適宜指導を行う</li> <li>・教員機システムで提出</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の意見や感想を既習知識などを盛り込みながらまとめることができる (技能・表現)</li> </ul>